

記入例

- 「2022年度子育て世帯に対する子育て世帯生活支援特別給付金（ひとり親世帯以外の子育て世帯分）申請書」と一緒にご提出ください。
- 下記にある【要件1】及び【要件2】の両方を満たす場合に支給の対象となります。

① 下記にチェック（）してください。

新型コロナウイルス感染症の影響により、収入が減少しました。

→【要件1】①にチェックが収入の減少がコロナウイルス感染症の影響ではない場合、本給付金の対象とはなりません。

②-1 申請者の令和4年1月以降の任意の月の収入（1か月）の内訳及びその合計額をご記入ください。

令和 4 年 4 月		注意事項											
収入	給与収入【A】											円	※給与収入がある場合にご記入ください。 ※給与明細書などの収入額が分かる書類をご提出ください。
	事業収入又は不動産収入【B】											円	※事業収入又は不動産収入がある場合にご記入ください。 ※帳簿などの収入額が分かる書類をご提出ください。
	年金収入【C】											円	※公的年金収入（非課税除く）がある場合にご記入ください。 ※年金決定通知書、年金額改定通知書、年金振込通知書などの支給額がわかる書類をご提出ください。
収入合計額【A + B + C】												円	

※複数の職に就いている方は、全ての収入について記入してください。  
※上記以外の収入については記入不要です。

×12

③-1 申請者の収入合計額を12倍した金額をご記入ください。

年間収入見込額（申請者）												円
--------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	---

令和4年1月以降の任意の1月の収入を記入してください。また、金額が確認できる書類（給与明細書、事業収入の帳簿など）を提出してください。また、非課税のもの（通勤手当等）、臨時的なもの（賞与等）は各収入には含めません。

②-2 配偶者等の令和4年1月以降の任意の月の収入（1か月）の内訳及びその合計額をご記入ください。

令和 4 年 4 月		注意事項											
収入	給与収入【A】											円	
	事業収入又は不動産収入【B】											円	
	年金収入【C】											円	
収入合計額【A + B + C】												円	

※複数の職に就いている方は、全ての収入について記入してください。  
※上記以外の収入については記入不要です。

×12

③-2 配偶者等の収入合計額を12倍した金額をご記入ください。

年間収入見込額（配偶者等）												円
---------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	---

給与収入を記載する場合の注意事項

給与明細から転記するのは、手取り額ではなく、総支給額（社会保険料や所得税・住民税等が差し引かれる前の額）です。

なお、上記のとおり、通勤手当などの非課税のものは、総支給額に含めません。

④ ③-1（申請者）の年間収入見込額が③-2（配偶者等）より高いことを確認して、申請者について限度額を記入してください。

非課税相当収入限度額												円
------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	---

※ ③-1（申請者）の年間収入見込額が③-2（配偶者等）より高いことを確認してください。  
※ 限度額は、下の早見表から、申請者の申請時点の「世帯の人数」に照らして確認してください。  
※ 申請者が申請時点で、障害者、未成年者、寡婦、ひとり親の場合は、世帯の人数は1人とします。  
※ 給与収入、事業収入等、いずれの収入についても以下の早見表を利用してください。

<早見表>

世帯の人数（注）	非課税相当収入限度額
2人（例）夫婦子1人	156.0万円
3人（例）夫婦子1人	205.7万円
<input checked="" type="checkbox"/> 4人（例）夫婦子2人	255.7万円
5人（例）夫婦子3人	305.7万円
6人（例）夫婦子4人	355.7万円

（注）世帯人数は、以下の合計人数です。

- ・申請者本人
- ・同一生計配偶者（収入金額103万円以下の者）
- ・扶養親族（16歳未満の者も含む）

申請者について、早見表を使って、申請時点の世帯の状況から限度額を確認して、金額を記入してください。

→【要件2】申請者について、③-1 年間収入見込額が ④非課税相当収入限度額以下であること。

※表面の【要件2】を満たさない場合でも、「簡易な所得見込額申立書」の要件を満たすことにより支給の対象となる場合があります。

（次ページに続きます）

⑤ 申請者の収入合計額（②-1）が0円（1カ月無収入）の場合は、その理由といつからいつまで同様の状態にある（あった）のかを記載してください。 ※該当する方は、記入が必須です。

※本欄に記載した理由が、新型コロナウイルス感染症の影響によるものでない場合は、【要件1】に該当しなくなり、給付金の対象外となりますので、ご注意ください。

【確認事項】（各項目のチェック欄（□）に『✓』を入れて頂き、氏名をご記入ください。）

- 【要件1】 【要件2】 にいずれも該当します。
- 収入額が分かる書類（給与明細書や年金額改定通知書等）を提出しています。  
（注）収入が0円の場合は、⑤に理由を記載しています。
- 給付金の支給要件の該当性等を審査するため、町田市が必要な住民基本台帳情報や課税情報等を審査等するため、公募等の確認を行うことに同意します。
- 今後1年間に収入の多い時期がある、臨時の収入がある時期があるなどの事情により、今後1年間の収入見込額が収入基準額を上回ることが明らかであるものではありません。
- 本申立の内容に相違ありません。

令和 4 年 8 月 1 日

申請者氏名 ○○ ○○

配偶者等氏名 ○○ ○○

### ⑤への記載例

- ・勤務している飲食店が、緊急事態宣言に伴う営業自粛で、令和4年3月から5月までの間、収入が0円だった。
- ・新型コロナウイルス感染症の影響に伴う業績悪化で、勤務先を解雇され、令和4年4月は無職だった。